

開講年次・時期	1年通年	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK310	科目名	保育実習指導 I	担当者名	千葉・下川原・専任
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習の意義・目的を理解する。</li> <li>・実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする。</li> <li>・実習施設における子どもの人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。</li> <li>・実習の計画、実践、観察、記録、評価の方法や内容について具体的に理解する。</li> <li>・実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。</li> </ul>				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習の意義・目的を理解し、保育について総合的に学ぶ。</li> <li>・実習の心構えについて理解する。</li> <li>・保育計画と、それに基づいた日誌記述および指導案の作成方法を学ぶ。</li> <li>・保育士の専門性と職業倫理について理解する。</li> </ul>				
DPの観点	①聴く力(40) ⑤社会性(30) ⑥専門知識・技能(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業計画に沿って、準備学修2時間、復習2時間を行う。				
フィードバックの方法	・ロイロノート活用し行う。				
単位認定の要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回授業に出席し、欠席の場合はその授業内容を補うこと</li> <li>・実習直前指導を必ず受けること</li> <li>・学期末の試験について定められた基準を満たすこと</li> </ul>				
評価の方法・割合(%)	前期期末試験30%、授業内課題50%、実習に向けての準備20%				
履修上の注意事項	実習規定を守ることが実習を行う条件となる。 やむを得ず授業を欠席した場合は、必ず次の授業までに担当者のところへ行き、授業の配布物や内容を補うこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			チューター面談①(前期の学校生活に向けて)	⑤	面談
2			保育実習の概要	⑤	ディスカッション
3			保育所の一日を理解する	⑥	ワークシート
4			保育における領域と実際①(領域についての理解)	⑥	ディスカッション
5			保育における領域と実際②(実際についての理解)	⑥	ディスカッション
6			保育における領域と実際③(領域と実際についてのまとめ)	⑥	ディスカッション
7			保育者になるためのマナー講座	⑤	ワークシート
8			プライバシーの保護と守秘義務について(SNSの取り扱い含む)	⑤	ディスカッション
9			園見学の直前指導	⑤	ディスカッション
10			園見学①(園生活を見学し子どもや保育者の様子を知る)	⑤⑥⑧	レポート
11			園見学②(園見学を通して理解したことを振り返る)	⑤⑥⑧	レポート
12			保育実技体験	⑥	保育実技
13			前期末試験	⑥	試験
14			園長講話	①	レポート
15			前期末試験の解説と復習	⑥	試験
16			保育倫理綱領について	⑥	ディスカッション
17			チューター面談②(後期の学校生活に向けて)	⑤	面談
18			保育実習 I Bの概要を理解する	⑥	ディスカッション
19			施設実習について①(実習施設について知る)	⑥	ディスカッション
20			施設実習について②(実習施設の選定をする)	⑥	ディスカッション
21			1・2年合同情報交換会①(保育所)	①⑤	ディスカッション
22			1・2年合同情報交換会②(施設)	①⑤	ディスカッション
23			実習日誌の書き方を学ぶ①(実習日誌の目的)	⑥	ディスカッション
24			読み聞かせ等を踏まえた保育実践の指導①(模擬保育の計画)	⑥	ディスカッション
25			実習日誌の書き方を学ぶ②(実習日誌の書き方)	⑥	ディスカッション
26			実習日誌の書き方を学ぶ③(実習日誌の書き方の振り返り)	⑥	ディスカッション
27			読み聞かせ等を踏まえた保育実践の指導②(模擬保育の実践)	⑥	模擬保育
28			読み聞かせ等を踏まえた保育実践の指導③(模擬保育の振り返り)	⑥	ディスカッション
29			保育実習 I Aの直前指導	⑤	ディスカッション
30			実習課題の立て方のポイント	⑤	課題
期末試験	期末試験は行わない				

使用テキスト	実習指導ガイドブック、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領
参考文献 参考URL	全国保育士会倫理綱領
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--